

〒816-0935 大野城市錦町 4-3-8

URL <http://www.kitamura.or.jp>

高濃度ビタミンC点滴療法(3)

■ 多くのがん患者さんにQOLの向上がみられます。これはすごい!

これまでに高濃度ビタミンC点滴療法は

- ① 正常細胞に害を与えず、がん細胞を選択的に殺す抗がん作用がある
- ② 副作用が少なく、安全に実施できること。
- ③ 多くの種類のがんで効果がみられ、試みる価値があること。



- ・抗がん剤の副作用に苦しんでおられないですか
- ・治療法がないとあきらめていませんか
- ・根拠のない民間治療にすがっていませんか

(院長 喜多村 邦弘)

喜多村クリニックが
日経ヘルス2008年
7月号で「高濃度ビ
タミンC点滴療法を受け
られる医療機関」とし
て掲載されました

日経ヘルスケアに「がん治療に救世主? ビタミンC点滴療法に期待」と題し、米国で30年以上この研究をされ、治療方法を確立された国際人間機能改善センター、ロナルド・ハニハイキ先生と日本で高濃度ビタミンC点滴療法を普及につとめられている杏林大学保健学部教授・柳沢厚生先生が紹介されています。



をご紹介いたしました。

今回は高濃度ビタミンC点滴療法で多くのがん患者さんにQOL(クオリティ・オブ・ライフ)

(quality of life:心豊かな人間らしい生活の質)の向上がみられることをご紹介いたします。

当院でこれまでに多くのがん患者さん(胃がん、前立腺がん、肺がん、悪性リンパ腫、食道がん、胆嚢がんなど)がこの治療を受けておられ、がんの進行が抑制されたり、腫瘍マーカーの改善などがみられております。このような抗がん作用はもとより、私が注目しているのはQOLの向上がみられることです。この治療を開始してから、「食欲が改善した、抗がん剤での嘔気やがん性の痛みが軽くなった、疲れがとれた、体力が改善した、

薄かった頭髪が濃くなった、肌がきれいになった」など声を实际にいただいております。

■「ビタミンC点滴療法は末期がん患者さんのQOLを改善する」という研究報告の裏付けがあります。…韓国研究チーム発表

39名の末期がんの患者さんに1回10gのビタミンCの点滴を4日おきに合計2回行ったところ、情動、認知、倦怠感、痛み、吐気、嘔吐、食欲などの改善が見られた。

ビタミンC点滴療法は末期がんの患者さんのQOLの改善に、安全で効果的な治療法であると結論した。

【喜多村クリニックへのお問い合わせ・資料請求は下記へ】

電話 092-581-6640 E-mail: info@kitamura.or.jp

ひるさがり、訪問診療へ行く 8月

～ 訪問診療は予防医学です ～

夏の訪問診療はクリニック内での診療と違い、暑さにはまいります。車での移動は日差しが強く特に疲れま

すね。先日、ある患者さん宅へ訪問した際に、こんなお気遣いをいただきました。「先生、暑い中にお越しいただき有難うございます。この夏は特に暑いので、わざわざお越し頂くのは気の毒です。今は落ち着いていますから、訪問をお休みされてもいいですよ。」

私がよっぽど暑さにまいった顔をしていたのでしょ

うね。「お気遣い有難うございます。症状が落ち着いておられることはとてもいいことです。悪いところがなくとも日頃から定期的にお伺いし、あなたの健康に異常がないかチェックするのが私の役目です。」とお話し致しました。

急に具合がわるくなられた時にお伺いする往診とは違い、訪問診療は、通院ができない患者さんのご自宅や施設へ定期的にお伺いし、診察をして健康をチェックします。症状が安定しているのに診察することに意味がないのではなく、少しでも健康に変化があれば、悪くなる前に治療を開始する、予防医学に重点をおくためにとっても大切なことなのです。

院長 喜多村 邦弘



夏バテしていませんか？



暑い日が続きますね。暑くなると食欲もなくなって、つい冷たいものやあっさりしたものを食べがちになってしまいます。しかし、それでは栄養不足になり、体がだるくなって夏バテしてしまいます。そこで、夏バテにならない食事のとり方をいくつかご紹介します。ビタミン類の中のビタミンB1はエネルギーや老廃物の代謝不良を整え、疲れを取ってくれる働きがあります。ビタミンB1は豚肉に多く含まれ、ウナギや玄米・大豆・種実類にも多く含まれています。疲れたなと思った時は少し意識してビタミンB1をとってみましょう。それから、今が旬の夏野菜。夏野菜には体を冷やす作用があります。冷たいものをたくさん食べるより、まずは旬の野菜を食べて体の中から冷やしてみたいかがでしょうか。

最後に、水分補給を多過ぎず、少な過ぎずすることです。体内の水分が減ると血液の濃度が濃くなり、全身にスムーズにいかなくなり、だるい・疲れやすい・集中力の低下といった症状を引き起こします。また、暑い夏は体温調節のため大量に汗をかき、脱水症状にもなりやすいので、こまめに水分を取るようこまめしましょう。ただし、冷たい飲物をがぶ飲みすると胃が冷えたりして、消化能力が低下し、食欲不振の原因となってしまうので気をつけましょう。少しは参考になりましたでしょうか？夏バテしない体を作り、今年の夏も元気に過ごしましょう。

管理栄養士 上瀬 亜矢子

部署紹介 テイサービス 「はなみずき」

はなみずきは平成11年6月に開所以来、多くの皆さまに支えられて丸9年となりました。右の写真をご覧になって、お気づきになりましたか？



この度、ユニフォームを一新して、イメージをガラリと変えました。ご利用者様から、「とてもかわいい」「どこのおぼっちゃまかと思いました」など、好評の声をいただいています。

現在スタッフは6名(男2名、女4名)で、各人がユニークな個性を生かして働いています。私たちの自慢は何と言ってもチームワークの良さで、お互い顔の表情ひとつ見れば、心の中までお見通しの仲です。なかなか嘘はつけません。これまで退職したスタッフも何人かおられますが、何年経ってもはなみずきに時々遊びに来てくれたり、外出行事や月行事など喜んでお手伝いに来てくれます。ご利用者様と各スタッフと出会



たこの職場を通して、かけがえのない絆ができていてることを思い、心から感謝をしています。この職場にいると、毎日勤務時間があっという間に過ぎていきます。時間を忘れるほどに楽しく、ドラマがあり、やりがいのある職場です。これからもスタッフ一同心を一つにして、最高のサービスとお世話をさせていただきます。 **テイサービス はなみずき**

所長 井上 真澄

健康豆知識 「ツメで健康チェックができるの？」

1日に約0.1ミリずつ伸びているツメは、皮膚の一部であり、細胞の固まりです。特に新陳代謝が活発になる夏は早く伸び、体調に応じて変化します。時にはツメは**病気のシグナル**となります。健康なツメは**薄ピンク色**。色や形に変化が見られたら、病気を疑って見ましょう。



ツメは顔色と同じように、日々の健康を如実に表す

※ 貧血、肝硬変、腎臓病の疾患にかかると、ツメが白っぽくなったり、心臓病や肺疾患にかかると、ツメが青紫色になることがあります。ツメの色やについては他にも色々な説がありますが、まずはご自分のツメのチェックをされてはいかがでしょうか？

看護師長 菊池 清子

スタッフ紹介

テイサービス 日高 由夏



こんにちは、テイサービスの日高です。わが家はおじいちゃん・主人・息子2人&犬一匹と男ばかり・・・お陰で私までもすっかり”男らしく”なっていました。

そんな私がテイサービス「はなみずき」で働き始めてはや10ヶ月、ご利用者様の方々から逆に元気を頂きながら毎日を過ごしています。いつも明るく、にぎやかな「はなみずき」に来られることをありがたいと感じています。

これからも感謝の気持ちを忘れず、私自身がご利用者様の方々に元気をあげられるように努めたいと思っています。(^)v



テイサービス 「はなみずき」

TEL 581-6590
1日定員20名 送迎入浴
機能訓練、レク、趣味活動他